
すべての子どもに居場所を

— 子どもの居場所グループ —

目次

- 1、自己紹介
- 2、今の現状・課題
- 3、実際の声
- 4、課題・考察・問題提起・提案
- 5、結論

自己紹介

メンバー

張替 大関

小島 吉山

内田 小川

現状・課題について

藤沢市の現状・課題

- ・ 市役所などの勉強できる場所が混雑している
- ・ 若者(主に中高生)たちの遊び、勉強などができる場所、なおかつ天候に左右されない場所が少ない
- ・ 学校以外の居場所や交流の場が少ない

カワセミボイスに登録されていた実際の意見

色んな人と交流して友達になりたい
話せる人がいない時に交流できる場所があれば楽しいと思う
あとゆっくり勉強するのも楽しい
まちなかに自習スペースとかがあればいい

困っていることがある

そもそも遊ぶ人がいなくていたとしても遊ぶところがない
まあ、遊ぶことはないけど

学校の校庭や体育館などを17時まで開放するなどして、子どもの「退屈」を「無料」で解消できるようにしてほしい。

勉強を友達と教え合える学習スペース(声出しても大丈夫なところ)
猫カフェ

考察

無料で使える公共施設が不足しているため居場所がないと感じる人が多い。

多くの若者は退屈を解消する手段や施設が少なく不満がたまっている。



問題提起

既存の施設に代わる様々な人が
使える総合的な施設を作る

- 作るだけでなく既存の施設を活用する
→市民の家など
- 様々な人が使える
→幅広い世代間の交流が期待できる
- 総合的な施設
→勉強、遊び、友達との交流など

提案

市民の家の再整備を行う

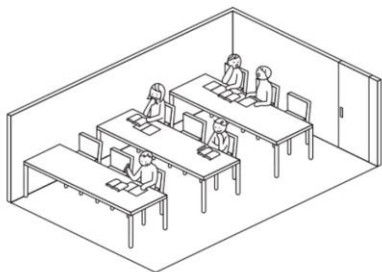


实例

他の市区町村の取り組み

2F 研修室 🔍

静かに集中して勉強ができる！（教育センターとの共用）



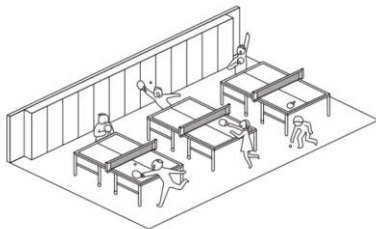
プレイヤード 🔍

屋外の運動スペース。



3F 軽運動室 🔍

卓球などのスポーツができちゃう屋内スペース！（教育センターとの共用）



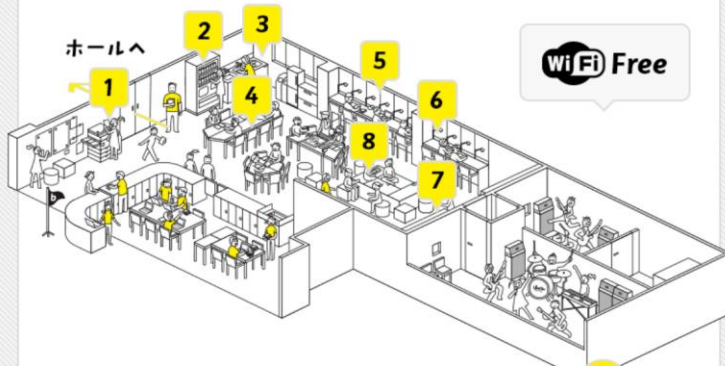
b-lab（文京区青少年プラザ）公式ホームページより

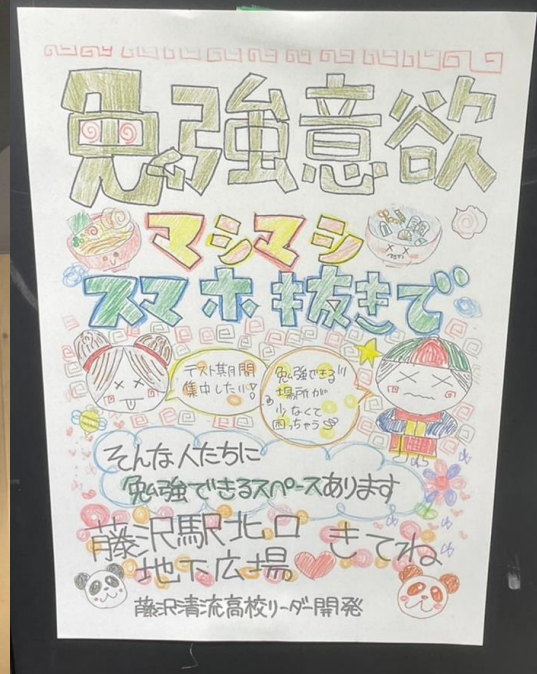
<https://b-lab.tokyo/>

1F 中高生談話スペース 🔍

おしゃべりしたり、ゆったりしたり、もちろん勉強だって。なんでもできる、とっても自由なb-labのリビング。

※b-lab専用wi-fiが使えます！





結論

勉強

運動

交流

市内で若者が過ごせる施設が少ない



若者が過ごせる環境を整備しよう！